

わたしの 妊娠報告書

記載日 28年1月22日

おめでた宣言日	27年5月
年齢 (27) 歳	平成 (21) 年 (8) 月 結婚
私は (体外受精、顕微授精) で妊娠しました。	

不妊治療歴 (5) 年 (2) ヶ月
他院での治療歴 <u>なし</u> あり→内容 ()
ASKAでの治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (?) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (?) 回
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回
<input type="checkbox"/> 体外受精 (?) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (?) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷え症がひどかったので、血の氣が行なって、内膜がうすかったので、

日湯を飲むこと、足首をカロで常にあたためること、リラックスのために

針灸に通った。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

32オカラの治療スタートだったので、比較的若いし、すぐに授かると思っていたのに、ステップアップを繰り返し、何度も泣いて落ち込んで、気が付けば5年が経っていて、8度目の移植で無事にわが子を授かっていました。一番最初の移植で妊娠した時は、喜びも涙の向、流産。その後も流産。3度目の妊娠もドキドキと不安の連続でしたから、出産までたどり着きました。

その他（通院・治療費・家族など）

タイミング、人工授精、体外授精と進み中、妊娠に至らなかったり、流産をした時は、精神的に追いつめられ、何度もあきらめようと思いましたが、夫の力強さはけっしてあり、ここまで頑張れました。産まれた時は、とても泣いてしまいました。

治療中の方へのアドバイス

私は、わが子を二年後に授かるに、5年かかりましたが、一般的にこれが長いのか短いのかわかりません。ただ、ひたすら走り抜けた5年間だったと思います。止まるのも不安で、つづいてもしつづけてとにかく走り抜けました。ほんとに、先が見えないですし、本人にしかわからない気持ちの葛藤もあると思う方が、自分の体内得のいいまで走り抜けてほしいと思います。

スタッフへのご意見など

「重ねがおれたりましたが、直院先生、あたしかくじ親切で丁寧に対応、お声かけ頂きありがとうございました。ケルト先生も、根気よく私たちの治療に向き合ってくださいました。感謝しています。
ほんとにありがとうございました。